

様式第3号(第7条関係)

一般廃棄物処理業許可申請書

申請書提出日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先)

諏訪市長

住所 諏訪市高島一丁目22番30号

申請者氏名 諏訪環境株式会社

代表取締役 諏訪太郎

TEL 0266-52-4141

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項又は第6項の規定により、一般廃棄物処理業の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

積替保管施設無しは「収集運搬」に〇印

記

事業の範囲	事業の区分 (*該当する区分に〇印)	収集運搬	収集運搬(積替保管を含む)・処分
	「処理形態のフローシート」と一致していること 取り扱う一般廃棄物の種類 (*該当する種類に〇印)	燃やすごみ・剪定木剪定枝・草類・紙類 プラスチック類・古着・缶類 ビン類・金属類・ガラス屑陶磁器屑 蛍光管電球・乾電池・大型不燃物・指定家電 その他(生ごみ・し尿・動物の死体)	
業	業を行う区域(客体名)	別紙	
手	手数料及び徴収方法	客体との契約による金額を 銀行振込または現金徴収	
事	事業計画の内容	事業所・一般家庭から排出される一般廃棄物の 収集運搬。燃やすごみは湖周クリーンセンター、 剪定木剪定枝は剪定木等リサイクル施設へ搬 入。プラスチック類・ビン類はリサイクル処理。 紙類・缶類は有価で引渡し。	
務	事務所及び事業所の所在地	諏訪市高島一丁目22番30号	
所	事業の用に供する施設の概要	別紙	
開	事業開始予定年月日	令和 8 年 4 月 1 日	

*申請者欄 申請者が法人にあっては主たる事務所の所在地 名称及び代表者氏名で申請のこと。また、法人番号を記載すること。

更新年月日

(参考様式1)

事業の開始に要する資金の総額及びその調達方法

事業の開始に要する資金の総額		20,000千円
内	土地	
	事務所	
訳	収集運搬車両	17,000千円
	積替保管施設	3,000千円

更新等により新たな資金を必要としない場合は「0」と記入

その資金の調達方法		20,000千円
内	自己資金	10,000千円
	借入資金	10,000千円
訳	金融機関等の名称	〇〇銀行〇〇支店

更新等により新たな資金を必要としない場合は「0」と記入

○ 事業の開始にあたって新たな資金を必要としない場合は、その理由を記載すること。

現有施設等により、収集運搬業の継続が可能であるので、新たな資金は不要。

更新等により新たな資金を必要としない場合

(注) 事業の開始に要する資金には、事業の継続又は変更等に要する資金も含まれます。

記載例

(参考書式2)

資産に関する調書		令和〇〇年〇〇月〇〇日	
資産の種別	内 容	数 量	価格, 金額 (千円)
現金預金	定期預金、普通預金	〇口	5,000
有価証券	株券 (〇〇万円券ほか)	〇枚	10,000
未収入金	〇〇売却ほか	〇口	1,000
売掛金	〇〇代金	〇口	1,000
受取手形	約束手形	〇通	3,000
土地	居宅・事務所敷地、山林など	〇筆、〇〇〇m ²	15,000
建物	居宅、事務所など	〇棟、〇〇〇m ²	8,000
備品	机、椅子、事務機器など	〇〇点	1,000
車両	普通貨物、コンテナなど	普通貨物 〇台 その他 〇点	20,000
その他	営業権、地上権、その他 無形固定資産の権利など		
資 産 計			64,000
負債の種別	内 容	数 量	価格, 金額 (千円)
長期借入金	〇〇銀行〇〇支店	〇口	10,000
短期借入金	〇〇銀行〇〇支店	〇口	1,000
未払金	運搬車両購入代金	〇台分	5,000
預り金	従業員源泉所得税	〇人分	500
前受金	手付金	〇口	2,000
買掛金	〇〇代金	〇口	5,000
支払手形	約束手形	〇通	5,000
その他			
負 債 計			28,500

共有の資産も含む

固定資産評価額

残高証明

申請者が時価で評価

資産計 ≥ 負債計

履歴書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

フリガナ	スワ タロウ		
氏名	諏訪 太郎		
住所	諏訪市高島一丁目22番30号		
電話番号	0266-57-0660	生年月日	昭和24年1月1日
最終学歴 及び職歴	昭和48年 3月	諏訪大学 環境学部 環境学科 卒業	
	昭和52年 4月	有限会社 環境高島 入社	
	平成元年 3月	有限会社 環境高島 退社	
	平成 4年 4月	諏訪環境 株式会社 入社	
	平成22年 4月	諏訪環境 株式会社 代表取締役に就任	
	年 月	現在に至る	
資格 (運転免許ほか 所持資格・ 講習・研修)	普通自動車第一種運転免許 大型自動車第一種運転免許 一般廃棄物(ごみ)実務管理者講習 修了(平成29年10月)		
緊急連絡先	住所	諏訪市高島一丁目22番30号	
	氏名	諏訪環境 株式会社	
	電話番号	***-****-****	

※廃棄物に関する講習会等を受講していれば資格欄に記載すること。

誓 約 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

諏訪市長

殿

申請書の申請者と
一致していること

住 所 諏訪市高島一丁目22番30号

申請者 氏 名 諏訪環境株式会社
代表取締役 諏訪 太郎

廃棄物の処理及び清掃に関する法律、諏訪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、同施行規則、及び他の関係法令、許可条件等を遵守し、安全かつ完全に業務遂行することを宣誓し、申請者、法定代理人、役員、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第4条の7に規定する使用人については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第5項第4号イからヌに該当しないことを誓約します。

(参考書式7)

記載例

処理形態のフロー

申請書の「取り扱う一般廃棄物の種類」と一致していること

貴社が廃棄物を処理するために運搬する先の場所(処分業者)を具体的に記入

具体的に記入

取り扱う一般廃棄物の種類	年間収集予定量	排出先	備考
燃やすごみ	2,500kg	諏訪湖周クリーンセンター	
剪定木剪定枝	500kg	剪定木等リサイクル施設	
草類	500kg	剪定木等リサイクル施設	
紙類	2,000kg	(株)□□□□	有価として引渡し
プラスチック類	1,000kg	□□□□(株) ○○営業所	
古着	100kg	(有)△△△△	
缶類	1,200kg	△△△△(有) ○○事業所	有価として引渡し
ビン類	1,000kg	(株)◇◇◇◇	
金属類	2,000kg	(株)◇◇◇◇	
ガラス屑陶磁器屑	1,000kg	(株)◇◇◇◇	
蛍光灯電球	100kg	(株)◇◇◇◇	
乾電池	10kg	(株)◇◇◇◇	
大型不燃物	1,000kg	(株)◇◇◇◇	
指定家電	200kg	◇◇◇◇(株) ○○支社	
生ごみ	1,000kg	(有)▽▽▽▽	
し尿	5,000ℓ	▽▽▽▽(有) ○○支店	

- ※申請書の「取り扱う一般廃棄物の種類」について品目ごとに記載すること。
- ※排出先は運搬する先の場所(処分業者)を具体的に記載すること。
- ※有価として引渡し品目があればその旨を備考欄に記載すること。

申請者名を記入

記載例

収集運搬車両一覧

申請者名 諏訪環境 株式会社

番号	車両の種類	登録番号	積載能力 (kg)	飛散、流出等防止措置
1	塵芥車	諏訪100あ123	2,500	投入口、汚水の蓋を閉める
2	ダンプ	諏訪800い456	5,000	シートを掛けロープで固定
3	バン	松本11う7890	1,200	後ろの扉を閉める
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

車検証の「車体の形状」を記入

車検証の「自動車登録番号又は車両番号」を記入

車検証の「最大積載量」を記入

※車両の種類は車検証の「車体の形状」を記載すること。

※登録番号は車検証の「自動車登録番号又は車両番号」を記載すること。

※積載能力は車検証の「最大積載量」を記載すること。

事業の用に供する収集運搬容器一覧

番号	収集運搬容器の種類	容量	数量	構造及び設備の概要（飛散、流出等防止措置）
1	コンテナ	8m ³	5	シートを掛けロープで固定
2	プラスチック製 コンテナ	50ℓ	20	網を掛けロープで固定
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

(添付書類) 収集運搬容器の構造及び設備を明らかにする平面図、立体図、断面図、構造図、設計計算書、写真等

事業の用に供する積替保管施設の構造及び施設の概要

積替 保管 施設	設置場所	諏訪市高島一丁目22番30号
	一般廃棄物の種 別積替保管施 設の規模	プラスチック類：10m ² （1箇所） 紙類：15m ² （1箇所） 缶類：10m ² （2箇所）
	積替または 保管方法	屋内保管
構造 及び 設備 の 概要	囲いの方法	鉄骨及び鉄板
	廃掃法施行規則 第1条の5によ る表示の方法	60cm×60cmの標示板を掲示
	飛散防止設備	周囲を鉄板で囲う
	流出防止設備	保管施設底部をコンクリート製とする
	地下浸透防止 設備	保管施設底部をコンクリート製とする
	悪臭飛散防止 設備	清掃の徹底、脱臭装置
	ねずみ等害虫の 発生防止対策	清掃及び薬剤
	保管日数 (保管を伴う場合)	7日
	その他防災等の 設備	火災防止装置、消火器

(添付書類) 積替保管施設の構造及び施設を明らかにする平面図、立体図、断面図、構造図、設計計算書、設置場所周辺の案内図、写真等